



地域に密着した消防団活動の推進等

地域防災室

○ 消防団の活動

消防団は、「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき、火災や大規模な自然災害での活動のみならず、平常時における活動においても、地域に密着した様々な取組を行っており、地域の安心・安全を確保するために積極的に活動しています。

○ 幼少期から育む防災意識と女性防火クラブとの連携

甲府市消防団では、災害による被害の軽減には、防災意識の高揚が不可欠であり、幼少期から防災に関する意識を身に付けていくことが大きな意味をもつという考えの下、市内の園児等を対象に、防災意識を育むことを目的として消防団ミニフェスタを実施しています。実際に消防団員と触れ合い、水消火器による放水や防火衣の試着、ポンプ車試乗などの体験を通じて、消防活動に興味を持つきっかけをつくとともに、消防団の活性化にもつながっています。参加した園児たちは、消防団員の話に真剣に耳を傾けながら一生懸命体験する姿や笑顔も見受けられ、将来の消防団員の増加にも期待することができます。

また、甲府地区消防本部、女性防火クラブとともに、火災が発生しやすい時季に、住宅用火災警報器の設置の徹底や維持管理の必要性を呼び掛ける街頭啓発活動を平成8年から毎年実施し、火災予防意識の一層の普及を図るとともに、設置率の向上を目指しています。



水消火器を使った放水体験（甲府市消防団）



女性防火クラブと火災予防啓発活動を実施（甲府市消防団）



消防車による放水シャワーの見学（甲府市消防団）

○ 地域コミュニティと深める自助・共助意識

広島市安佐北消防団では、社会福祉施設等からの要請を受けて、寸劇による防火対策講演やAED使用方法の実践講習、119番通報訓練などの防火・防災に関する広報活動を、入所者等に対して実施しており、火災から高齢者を守るための広報活動に力を入れています。特に広報活動では女性消防隊が活躍し、地域の皆さんから親しまれています。

また、自主防災会の役員や防災士が実施する防災研修会にも、消防団員が参加して、地域の防災環境や自主防災活動について活発な意見交換を行い、参加者全員で学び合っています。



消防団員による広報活動（広島市安佐北消防団）



AED使用方法の実践講習（広島市安佐北消防団）



防災研修会に参加する消防団員（広島市安佐北消防団）

このように、各地域の消防団は、地域ぐるみで参加できる様々な活動を積極的に実施しており、一人でも多くの住民に防火・防災について考えてもらう機会を設けています。こうして、「自らの地域は自らで守る」という自助・共助意識を再確認してもらい、今後発生が危惧されている大規模災害などへの備えを行っています。

今回、御紹介した地域に密着した消防団活動を継続して行う事で、防火・防災に対し、また、消防団に対して理解が広まり、一人でも多く、消防団員が増加することが期待されます。

○ 映画とタイアップした消防団員募集ポスターの作成

全国の消防団員は、平成29年4月1日現在850,331人となっており、1年前と比較して5,947人減少しています。各地の懸命な取組が実施されているものの、地域における防災力の低下が懸念されています。

このような中、消防庁では、株式会社キノフィルムズの協力を得て、3月30日から全国公開の映画「ヴァレリアン 千の惑星の救世主」とタイアップした消防団員募集ポスターを作成しました。

このポスターは、全国の都道府県、市町村、消防本部などに配布・活用いただくことにより、地域防災力の中核を担う消防団員が増加することが期待されます。



ポスターイメージ

今後も、各地で実施する消防団の活動について、引き続き御理解と御協力をお願いいたします。

問い合わせ先

消防庁国民保護・防災部 地域防災室
消防団係（佐久間、長谷川）
TEL: 03-5253-7561